

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
事業	大 0035 次世代育成支援対策事業 (簡略番号：021074)	中		小	
事業期間	平23. 4. 1～平24. 3.31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分		事業区分		目的区分	民 - 児 - その他
補助単独区分					

所属	0101010500-0000 子育て支援課				
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	604	414	190	564	730
財源内訳	国庫支出金	120	99	21	99
	県支出金	145		145	240
	地方債				
	その他	40		40	90
	一般財源	299	315	16	135

【事業概要】

- 事業の概要と必要性
 急速な少子化の進行等を踏まえ、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るため、平成15年7月に「次世代育成対策推進法」が制定され、地方公共団体は、国の指針に基づいて次世代育成に関する行動計画を制定し、10年間の集中的・計画的な取り組みを推進している。
 平成21年度策定した後期行動計画（平成22～26年度）に基づき、未来を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくりの総合的な推進に努めている。
 協議会で具体的な目標を定め、関係化と連携して事業実施していく。
- 根拠法令
 次世代育成支援対策推進法
- 用地の状況
- 基本計画との関連
 次世代育成支援後期行動計画、健康ゆりはま21、総合計画
- 本年度の計画効果
 次世代育成支援対策推進法の理念を具体化するため、平成17年度に「ゆりはますこやか子育てプラン」を策定。すべての子育て家庭を対象として、湯梨浜町が今後進めていく子育ての支援施策の方向性や目標を総合的に定めたものである。
 計画の内容や進捗状況を検討するため、次世代育成支援対策協議会を設置し、今後の施策や計画の見直しに反映させていく。
 平成23年度は、平成21年度策定した次世代育成支援後期行動計画に基づき実施していく。思春期保健対策事業については、各小中学校の実施希望に基づいて実施することとし、また、要保護児童対策についても、「ゆりはますこやかライン」の活用など、充実を図っていく。平成22年度に初めて企画課（アロハホール）との共同開催により実施した「ゆりはま子育て応援フェスタ」（別紙計画書のとおり）は、地域の子育て応援団体と連携を図りながら内容の更なる充実を図る。
- 財源の説明
 次世代育成支援対策交付金（国庫補助金）
 対象事業費（要保護対策地域協議会、思春期保健対策）240千円×1/2 120千円
 子育て応援交付金（県補助金）
 対象事業費（子育て応援フェスタ）（事業費330千円 - 雑入40千円）×1/2 = 145千円
 離乳食講習会等参加費（諸収入） 200円×200人分 = 40千円

【事業費内訳】

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬			16 原材料費		
02 給料			17 公有財産購入費		
03 職員手当等			18 備品購入費		
04 共済費			19 負担金、補助及び交付金		
05 災害補償費			20 扶助費		
06 恩給及び退職年金			21 貸付金		
07 賃金			22 補償、補填及び賠償金		
08 報償費	270	270	23 償還金、利子及び割引料		
09 旅費			24 投資及び出資金		
10 交際費			25 積立金		
11 需用費	250	250	26 寄附金		
12 役務費	84	84	27 公課費		
13 委託料			28 繰出金		
14 使用料及び賃借料			予備費		
15 工事請負費			合計	604	604

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	13020102001	次世代育成支援対策交付金	120	99
都道府県支出金	14020206016	子育て応援交付金（次世代育成	145	
諸収入	19050302017	離乳食講習会等参加費	40	

【補助金】

補助金等の名称	次世代育成支援対策交付金、子育て応援交付金				
補助基本額	530	補助率	50.0%	補助金額	265

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

